

花咲く旅路

本調子

六	五六工	老工五	八五六	五	工	四工五	中工
---	-----	-----	-----	---	---	-----	----

尺	上	工	五	老上	中工上	乙老乙老合乙老	工合
							すずなりの はなを つみ

老上	中工上	乙老乙老合乙合	工合乙老乙合乙	合乙
		ふくかぜに なつをしる	おだやかに	ああ

老上	老乙老	老上	中合中上	老老老上	乙老乙合乙	上五
		おだやかに	いまほんやりと	おく	をながめてる	

老上	中工上	乙老乙老合乙老	工合乙上中工上	乙老
		はるかなる	そらの はて	おもいでが かけ

乙老	合乙合	工合乙老乙合乙	合乙老上老乙老	老上
		めぐる	なだらかな この なたらかな	なま

中	中上	老老老上	乙老乙合乙	中上	老上	中工五	五六
		え	さえしらない	さかだけど	さくむらさき		

工合	老工六	五工老合上乙老老乙	合	工上	工中上	工
		は	たびじを	いる	どる	

老上	中工五	五六工合老工六	五工老	合	合上	中
		3番のみ				

六	五	工							
---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

花咲く旅路

本調子

2/2

一、鈴なりの 花を摘み
吹く風に 夏を知る

おだやかに ああおだやかに
今ぼんやり 遠くを眺めてる
遙かなる 空の果て
思い出が 駆け巡る
なだらかな このなだらかな
名前さえ知らない 坂だけど
咲く紫は 旅路を彩る

二、いずこへと 鳥は鳴き

夢いずる 国を行く
世の中は ああ世の中は
なぜこんなに急いてと 流れてく
今宵は月が 旅路を照らそうぞ

三、喜びが 川となり
悲しみは 虹を呼ぶ
道なきぞ この旅だけど
でもこんな に 上手に歩いてる
稲穂の先が いつしか垂れこうべ
咲く紫は 旅路を彩る